



大正寺川橋

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第92期の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

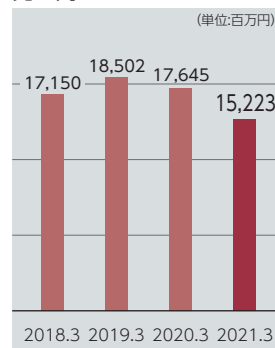
2021年6月



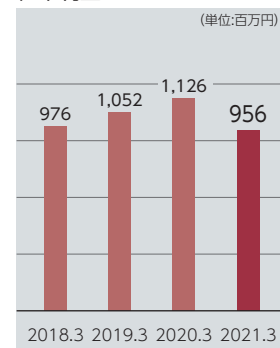
取締役社長 高橋 裕

## 財務ハイライト

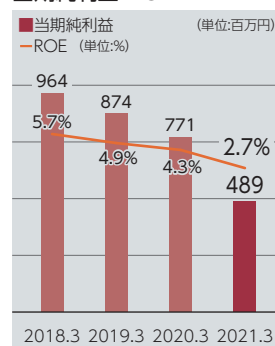
### 売上高



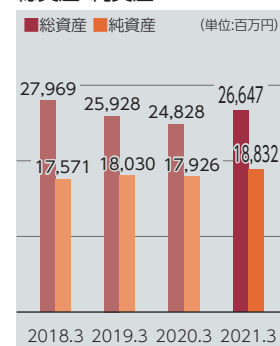
### 経常利益



### 当期純利益・ROE\*



### 総資産・純資産



\*ROE: Return On Equityの略。自己資本利益率ともいい、当期純利益を、自己資本で除したものの。

# 第92期 株 主 通 信

2020年4月1日から2021年3月31日まで

 高田機工株式會社

証券コード: 5923

## 当事業年度の事業概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響に翻弄され、先行き不透明感が漂う厳しい状況で推移いたしました。

橋梁事業におきましては、新設鋼橋の発注量が滞り、前事業年度実績は上回るものの、期初の予想には届かない結果となりました。また、新設工事から保全工事への流れは更に加速し、金額ベースでは保全工事の割合が50%に迫る勢いとなりました。鉄構事業では、長期化したコロナ禍の影響が大きく、鉄骨需要の「端境期」が予想以上に長引き、発注量は「端境期」と言われた前事業年度を更に下回りました。

このような状況のもとで当社は、新体制の下で立ち上げた「保全工事検討委員会」を中心として大規模保全工事の確実な受注を目指し、並行して新設鋼橋の受注維持に努めました。結果として目標とした大規模保全工事を受注し、新設鋼橋の受注維持につきましても、発注量が非常に少ない中で、国土交通省の案件を中心に良好な成果を上げることができました。鉄構事業におきましても、鉄構本部を全社挙げてバックアップする体制を構築し、受注の増大を目指した結果、受注高は前事業年度を大幅に上回りました。

損益面につきましては、前期より繰り越した受注残高が橋梁事業・鉄構事業ともに充分でなかったこともあり、売上高は伸び悩みました。また、受注高は確保したものの、収益性に不安の残る鉄構事業については、特別損失（固定資産の減損損失）を計上いたしました。橋梁事業での設計変更による契約金額の増額が利益を押し上げましたが、当事業年度の業績は売上高152億23百万円（前期比13.7%減）、経常利益9億56百万円（前期比15.1%減）、当期純利益4億89百万円（前期比36.5%減）といずれも前事業年度実績を下回る結果となりました。

## 今後の見通し

当事業年度の2大目標であった橋梁事業での「大型保全工事の受注確保」と鉄構事業の「体制の再構築」はともに一定の結果を残すことができ、相応の受注残高を新年度に繰り越しております。新年度におきましては、受注した工事の採算向上に向けて全社を挙げての取り組みが大きな目標となります。当社は2022年3月に会社設立90周年を迎え、その大半の期間を橋梁と鉄構を主力製品として社会に貢献してまいりました。今後も橋梁と鉄構が主力製品であることは変わりませんが、今後当社を取り巻く事業環境は厳しく、橋梁事業では、新設鋼橋の発注は一定量確保されるものの減少が続き、保全工事が更に増加する流れにあります。鉄構事業では、ビル鉄骨

売上高	<b>152億23百万円</b> 前期比 13.7%減 橋梁事業 136億59百万円 11.3%減 鉄構事業 15億64百万円 30.2%減	↓
経常利益	<b>9億56百万円</b> 前期比 15.1%減	↓
当期純利益	<b>4億89百万円</b> 前期比 36.5%減	↓
受注高	<b>221億47百万円</b> 前期比 47.5%増 橋梁事業 157億47百万円 13.2%増 鉄構事業 64億円 480.0%増	↑
受注残高	<b>231億44百万円</b> 前期比 42.7%増 橋梁事業 173億82百万円 13.7%増 鉄構事業 57億61百万円 522.2%増	↑

の急激な需要減少はないものの、将来的には徐々に減少すると予想されます。人口の減少・高齢化が進み低成長の時代になる中で、新設鋼橋やビル建設が活況を呈することは考えにくく、近い将来の頭打ちが考えられます。このような事業環境の下で当社がこの先100周年からその先へと継続して繁栄していくためには、これまでの、鋼構造物の製造だけでなく、新たな事業への展開も必要と考えております。

これらを踏まえ当社は「第6次中期経営計画」を策定し、5月14日に開示いたしました。今後は「第6次中期経営計画」に記載された事項を着実に実施することで、会社設立100周年となる2032年の「目指す姿の実現」に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。

## 橋梁事業

### 主な売上工事

中部地方整備局・春田北地区高架橋、  
中日本高速道路(株)・葛葉川橋、静岡県・  
新々富士川橋1工区、滋賀県・野洲川橋、  
中国地方整備局・阿賀ICランプ橋第2

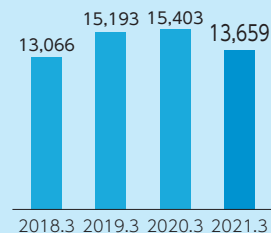
### 主な受注工事

沖縄総合事務局・那覇空港高架橋、  
関東地方整備局・小雀高架橋、東日  
本高速道路(株)・釜利谷JCTランプ橋、  
阪神高速道路(株)・上部耐震補強工事

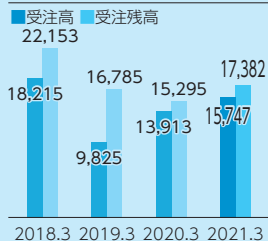


春田北地区高架橋

### 売上高(単位:百万円)



### 受注高・受注残高(単位:百万円)



## 鉄構事業

### 主な売上工事

日鉄物産(株)・三田三丁目・四丁目  
地区再開発事業複合棟、大成建設  
(株)・イオンモール則武新町新築工事、  
三共(株)・にかほ市屋内運動施設

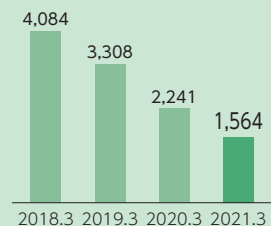
### 主な受注工事

大成建設(株)・虎ノ門二丁目地区、  
ニッピ難波A棟地上、ペルーナ  
銀座7丁目、(株)大林組・うめき  
た2期南街区

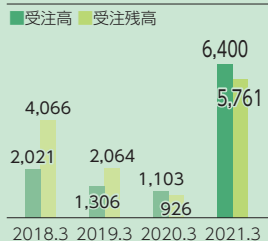


ニッピ難波A棟地上

### 売上高(単位:百万円)



### 受注高・受注残高(単位:百万円)



## 株式の状況

(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 6,560,000株

発行済株式の総数 2,237,586株

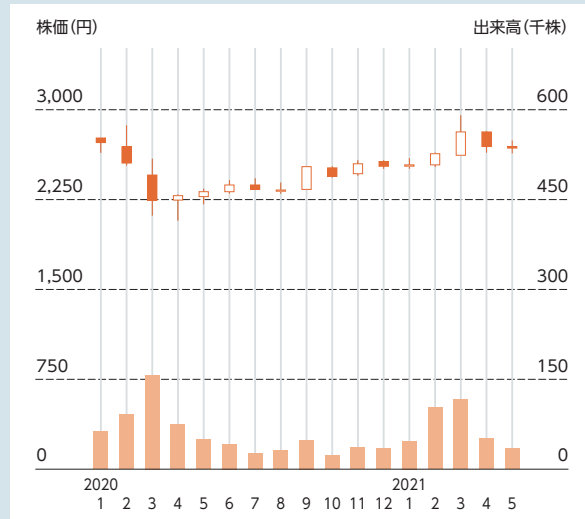
株主数 4,588名

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	133	6.06
神吉利郎	100	4.54
日本製鉄株式会社	100	4.53
JFEスチール株式会社	91	4.15
株式会社奥村組	88	4.03
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	81	3.67
株式会社紀陽銀行	58	2.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	52	2.40
株式会社三井住友銀行	50	2.28
三井住友信託銀行株式会社	50	2.27

(注)持株比率は、当事業年度の末日における発行済株式の総数より自己株式(34,921株)を控除して計算して表示しております。

## 株価/出来高の推移



## 会社概要

社名	高田機工株式会社
創業	1921年6月1日
設立	1932年3月1日
資本金	51億7,871万円
代表者	取締役社長 高橋 裕
事業内容	▶道路橋、鉄道橋など鋼橋の設計・製作・架設 ▶ビル建築、学校体育館など鉄骨の設計・製作・架設 ▶鋼橋上部工の床版、舗装工事、標識、防護柵などの設置工事
本社	〒556-0011 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階) 電話(06)6649-5100(代)
東京本社	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町3番2号(Daiwa小伝馬町ビル) 電話(03)3662-3581(代)
和歌山工場	〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4700(代)
技術研究所	〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4971
営業所	仙台・群馬・静岡・名古屋・和歌山・広島・福岡・沖縄

## 役員

(2021年6月24日現在)

代表取締役社長	高橋 裕
常務取締役執行役員	小林 雄紀
常務取締役執行役員	蔭山 昌弘
取締役執行役員	西田 明
取締役執行役員	西尾 和彦
取締役執行役員	中村 達郎
社外取締役	川谷 充郎
社外取締役	吉永 一夫
執行役員	川俣 孝明
常勤監査役	小野 誠大
社外監査役	山中 俊廣
社外監査役	山本 和人

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.takadakiko.com/">http://www.takadakiko.com/</a> ) ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部

## 単元未満株式の買取・買増について

単元未満(100株未満)の株式につきましては、買取または買増を請求いただくことができます。そのお手続きを希望される場合は、株主様の口座がある証券会社等にお申し出ください。  
※特別口座に株式が記録されている場合は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

## 株主優待制度について

当社では、株主の皆様への利益還元のひとつとして、当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様へQUOカード2,000円分を贈呈する株主優待制度を導入しております。

参照URL:<http://www.takadakiko.com/ir/benefit.html>

## 高田機工株式会社

大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階)

